

お客様 各位

平成27年6月26日
岡部株式会社
旭化成建材株式会社

ベースパック（I型、II型、P3、UB、円形、H形）の ナット締め付けトルクについて

ベースパック（I型、II型、P3、UB、円形、H形）のナット締め付けトルクについて、ベースパック施工マニュアルには「アームの長さ40cm～50cm程度のスパナを使用し、全身の力をかける程度の締め付けを行う。」と記載しています。

これは、「ベースパック工法」日本建築センター評定図書における「アンカーボルトの本締め」に記載の通りで、アンカーボルトの本締めはグラウト材の充填前に行い、積極的に締め付け力を導入するものではありません。

従って、ベースパック（I型、II型、P3、UB、円形、H形）は、ナット締め付けについてトルク管理を規定しておりませんが、上記方法によってナットを締め付けた結果としてのトルク値を60N・m程度と想定しており、トルク管理を行う際は、60N・mを目安としてお取扱いただきますようお願い申し上げます。

尚、アンカーボルトの本締めは、元請様による施工および管理となっておりますので、上記主旨をご理解の上、適切な施工を行っていただくようお願い申し上げます。

以上